英雄伝説
空の軌跡 1
ソラノキセキ
漫画・啄木鳥しんき
原作・日本ファルコム
Emotion Comics

空の軌跡

導力器と呼ばれる技術により、
人々の生活は飛躍的に豊かになり、
発展していった、この時代。

同時に、導力器を応用した
兵器開発が加熱、
多くの国々が覇権を争い、
大陸は混迷の様相をみせていた。

そんな列強のはざまにあって、
誇りある独立を保つ小国リベール王国に、
人々の生活を護る「遊撃士」を志す、
小さな勇者たちがいた。

勇気と希望を胸に、
幾多の冒険と、
さまざまな人々との出会いが、
彼女と彼を、大きく成長させてゆく。

いつか「英雄」と呼ばれる者たちの物語。

※エステル・ブライト
Estelle Bright

リベール王国ロレント地方出身の16歳。明るく元気でいつも前向き、純粋な人柄は誰にでも好かれる。遊撃士に憧れていたエステルは、16歳となり試験資格を得てすぐに、ヨシュアと共に準遊撃士の資格をとる。父譲りの棒術には天性のカンを持ち、身体を動かすことが得意な実戦派だが、机の上の勉強はちょっと苦手。ヨシュアは義理の弟にあたるため、なにかとお姉さんぶろうとするが、あまり上手くはいっていない？

英雄伝説
空の軌跡 1
ソラノキセキ

漫画・啄木鳥しんき
原作・日本ファルコム

Contents

第1話……007
第2話……027
第3話……047
第4話……069
第5話……089
第6話……109
第7話……129
第8話……149
第9話……169
第10話……189
第11話……209

リベール王国
地方都市
ロレント
見つけたわよ！
ザッ
バン！

さぁ アリル！
おとなしく
捕まりなさい！
いくわよー！
…
エステル
お姉ちゃん！

ルック！
パット…
きゃ!!
たーーっ！
ああーーっ
なーにやってんだよエステル
んもおっ！あたしたちはね
遊撃士協会からの仕事でね
迷子の子猫の保護にあたっているんだよ
ヨシュアお兄ちゃん
ふーん…
でも猫一匹捕まえられないなんて
情けないなぁエステルは！

オレたちの方が絶対うまくやれるぜ！なパット！
ちょっ…何勝手なこと言ってんのよぉ！
よし！エステル!!
どっちが早く猫を捕まえるか競争しようぜ！
んもう——ルックったら…
まだまだ子供だね
負けないわよ!!
よっしゃあ！
…君も大人気ないね…

ふっふっふ
もう 逃げられないわよぉ
オレが先に捕まえる!
部外者はひっこんでなさいよ
なんだと!
なによお!
ふたりとも これ以上近づいちゃダメだ
え?
あの様子だと ここから飛び下りてケガするかもしれない
で…でも…
それじゃどうやって捕まえるの?

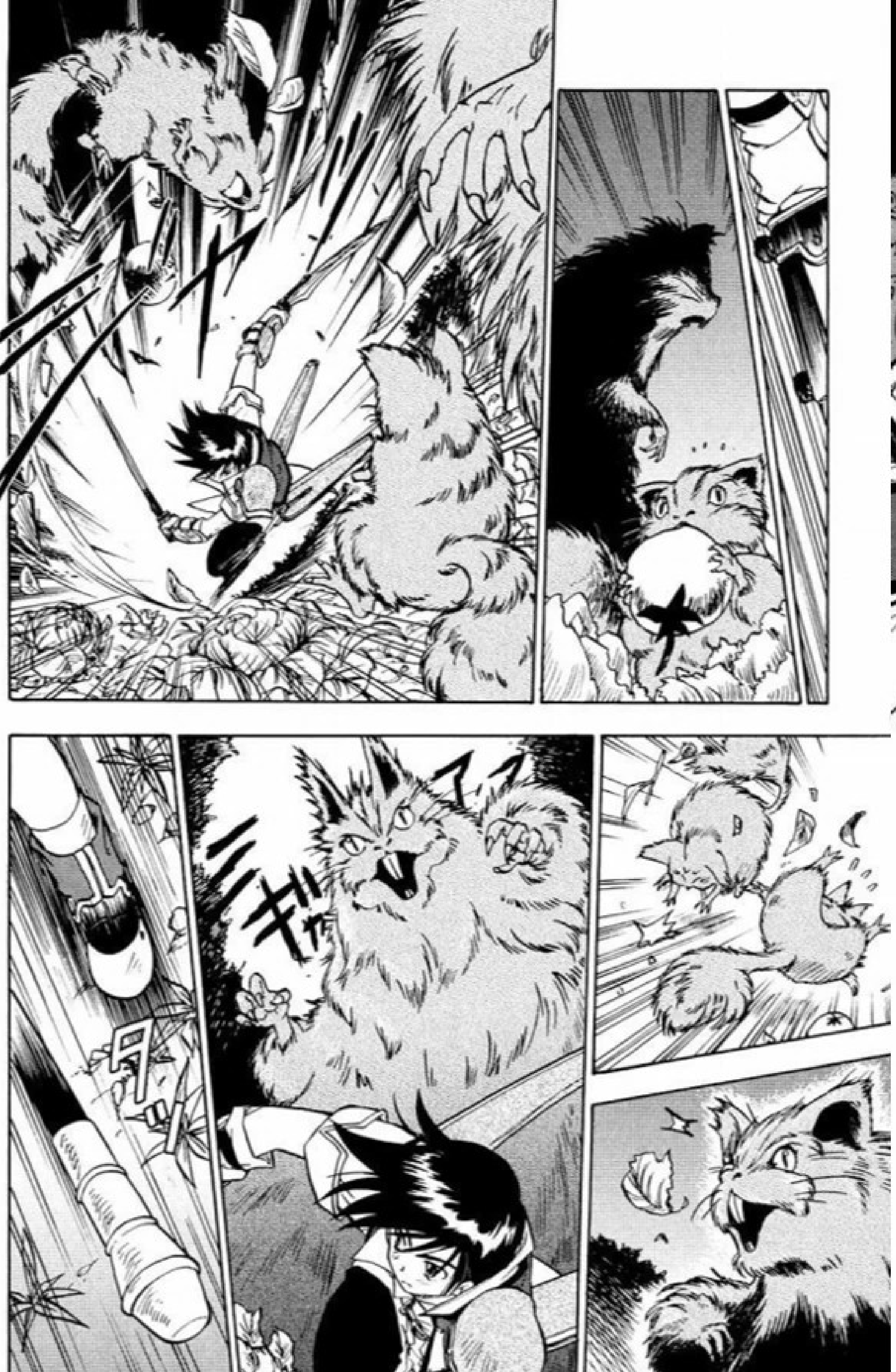
ほら…こっちだよ
おいでアリル
おばさんのところに帰ろう!
あーあ 幻滅だなー

遊撃士ってあんまりかっこいいもんじゃないんだな
…そうかもね
「遊撃士(ブレイサー)」リベールの平和と民間人の安全を守る為に働く戦闘の専門家(スペシャリスト)ってことだけど
実際の仕事は魔獣退治だけじゃないもんね…
でもあたしは遊撃士になれてよかったと思ってるわ
だって…ほら
ね！

え…
えらそーに言うなよな!!
わっ
ドンッ!!
まだ見習いのくせに!!
見てろよ！おまえなんかすぐ追い越してやるからな！
ベーだ！
行こうぜパット！
あばよ!! 馬鹿エステル!!
あ
あんですって――っ
もう…
……
あたし…嫌われてるのかな…
むしろ逆でしょ
え？逆？
男の子の気持ちわからないかなぁ
…エステルはそういうとこほんっと鈍感だよね
そ…そうかなぁ……？
そうだよっ

やっほー
ティオ！
エステル！
ヨシュア！
驚いた！
担当遊撃士って
あなたたち
だったの？
父は急な
仕事ができて
外国に出張中
なんです
大丈夫よ！
父さんの分まで
頑張っちゃう
から！
遊撃士協会からは
カシウスさんが
来てくれると
聞いていたんだが
それで
ティオ
依頼の話
なんだ
けど…

本当なの？
この
パーゼル農園が
魔獣に
襲われたって
――…
このところは
毎晩だよ
まあ…まだ
人的な被害は
ないんだがね
ボスらしい魔獣が
群れを従えて
やってきては
畑の野菜を
食い荒らして
いくんだ
いえ！
何かあって
からでは
遅いですから

タンッ
バッ

ニギャ
ダッ

はーーっ
とおりゃあ!!
どたっ
エステル
ちょろい ちょろい
ペコ ペコ
あ…謝ってる…?
な…なんか かわいいかも
ヨシュア これ…どうしよっか
すぐ始末する さがってて ティオ
始末って…
何言ってんのさ エステル
敵に情けを かけるなんて 筋違いだよ

で…でも…
ねぇ…?
……
そこまで…しなくても…ねぇ
どうだろうヨシュア君
今回は大目に見てやるっていうのは…
わあっ
…皆さんがいいのなら……
よかった!
ありがとう!ヨシュア君!
ほっ
……
エステルもお疲れさま!
ふたりとも今夜はうちに泊ってってくれ
ほらあんたたちも帰んなさい
もう 悪さするんじゃないわよ?

!!
きゃあ!

ズシャッ
ヨシュア
ヨシュアなの!?
ヨ……
……
ヨシュア…?
エステル!!
ケガは!?
くるっ
あっ
ごし
ごし
うんっ
ごしっ!
大丈夫よ!

よかった！
エステル！
エステル！
ヨシュア！

わ…
わざわざ
お出迎え!?
アイナさん
すみません
これから
遊撃士協会へ
報告に行…
ふたりとも
落ち着いて
聞いて
ちょうだい
ルックと
パットがね
昨日から
行方不明
らしいの

今朝 ご家族から 遊撃士協会に 連絡があったの
ふたりとも 昨日から家に 帰ってきて ないんですって
それで協会も 情報を集めて たんだけど…
ルックと パットね
どうやら 北の郊外の 「翡翠の塔」に 行ったらしいのよ

翡翠の塔って…
確かあそこは 魔獣の住処に なってるんじゃ
ええ
でも今 カシウスさんも 他の遊撃士も 出払っていて
何言ってんのよ アイナさん!
ここに いるじゃ ない!
エステル!
アイナ さん!
皆の帰りを 待ってる暇は ないと思います
…
準遊撃士 エステル ヨシュア ただちに 子供たちの保護に 向かいます!
あたしたちが ふたりを 連れ戻してくるわ!!
……
わかり ました
ふたりとも 気をつけてね!

ここが「翡翠の塔」――……
いっ急がなきゃ……！
はあっ。
エステル

エステルってさ高所恐怖症じゃなかった？
違うわよ！
どうして？
あれ…？
あ…でも確かに君はどっちかって言うと「高い所大好き!!」ってタイプだよね
いや…まぁ…たしかにそうなんだけどさ……
も～～っ
なんなのよヨシュアは
人があせってるって時に…
…じゃあ行こうか！

ルック！パット！
聞こえたら返事しなさい！
どこにいるの!?

ザッ
せいや！
ドスッ

大丈夫
大丈夫よ
絶対っ
無事でいるんだから！
…
な……
ヨシュア？
どうしたの？
き…気をつけてエステル
何かが…！

ひゃあああー
あれ？
どなたか存じませんがいいところに！
女性にはあまり縁のないほうなんですが
どういうわけか魔獣たちからは熱烈アプローチを受けて困ってます
どうかひとつお助けを！

私は考古学者のアルバといいます
私のことはおじさんじゃなくアルバ教授と
そうだ おじさん!
ここで小さな男の子見なかった!?
ぐ…
いえ… 人捜しですか?
そうなの
もっと上かな
待ってくださいあなたがたは?
あたしたち遊撃士よ
エステルと
ヨシュア!
ほう…
君たちが遊撃士…
そうだ
上に行くなら同行しても構いませんか?
人捜しなら私もお手伝いしますよ
え?

え えーと ヨシュア…
大丈夫! いけるよ
さがって
すみません
は――っ!
ぽ――…
大丈夫? おじさん
おじっ!?
がーん
私 まだ37歳の…
…って十分おじさんですかねぇ
……
何? あたし変なこと言った?
ううん?

実はね 私
この塔で独りで
古代文明の調査を
しているんです
だからね…
遊撃士さんが
そばにいて
くれると
頼もしいなぁ
……なんて♡
ちゃっかりしてるわねー
でも
こんな塔の
何を調べて
いるの？
うーん…まだ
仮説なんですがね
リベール王国
最古の遺跡
「四輪の塔」の
ひとつ
ロレント地方の
「翡翠の塔」
LIBERL
Rolent
Bose
Ruan
Grancel
Zeiss
ここには
きっと
あの秘密を
解く鍵が
――……

ヒューウッ
頂上…
…ルック!!
パット!!
いる!?
エステル…？
エステル!!
エステル
お姉ちゃーん

ルック！パット！
よかった…っ
よしよし…怖かったね
ふたりともよく頑張ったね
なーんてな!!
てやっ
うわっ
馬っ鹿だなーエステルは！心配なんかいらねーのにっ
オレたちここで遊撃士になる特訓してたんだ
すげーだろ!?
グォオオオ!!
あ…
ぽかーん
あんたたちねえ……!!
ひぃぃー
一体どれだけ心配してるかわかってんの!?
だっだからエステルには関係ないだろっ
何言ってんのよ!!
お父さんやお母さんやマギーお婆ちゃんはね!!
今もまだ必死であんたたちを捜してるんだから
……!!
…あのね遊撃士はね
みんなの笑顔を守るのが仕事なの
なのに…
一番大切な人を悲しませるなんて遊撃士失格なんだからね

ご……
ごめん…エステル…
ごめんなさい…
わかればいいのよ!
でも…ほんと一晩もよく無事でいられたわね!
うん
不思議なんだ!
ぐしぐし
塔の頂上は魔獣が全然出てこないんだよ
だからねずっとここに隠れてたの

ぬうっ
それは興味深いですね
それだけでもここに来たかいがあったというものですよ
ふふふ…
ぴくぴく
…てことはあんまり収穫はなかったのね…
ねぇアルバ教授
この塔にはどんな秘密が隠れてるの？
ふむ…
「セプトテリオン」
という言葉を聞いたことがありますか?
古代人が天から授かった七つの至宝
その力は海と大地と天空をも支配したと伝えられています
ほー
ちょーん
実はね
その至宝のひとつが
このリベール王国に眠っているという伝承があるんですよ

その名も「輝く環（オーリオール）」
へえ…
なんか素敵な響きね…
おーりおーるってすごいの!?
この塔もっと探せば見つかるかな!?
エステル!! お姉ちゃん!!
うーん…
だーめ！ そろそろ帰るわよ
ええ～～
魔獣と遊びたい人は残っててもいいけどね！
エステル 少しくらいならまだ構わないと思うけど
だめよ

ヨシュア…
具合はどう？
うん…少し気分が悪かったけど…もう大丈夫だから
………
…ごめん 嘘…
早くここから脱出しよう
うん！
えっ
何？ 兄ちゃん気持ち悪いの？
熱は…ないようですが
お水飲む？
まかせとけ！ オレが兄ちゃんを守ってやるからな

まただ
なんだろう この絡みつくような 嫌な感じ――……
来たわね
ヨシュア！
みんな こっちだ
わかった 気をつけて エステル
わ…
ヨッ ヨシュア 兄ちゃん!?
だ…大丈夫ですか!?
ヨシュア!?
くっ！

頑張れよ兄ちゃん！
もうちょっとだからな！
うわ…っ
ルック!! パット!!
ヨシュア!!
ひっ…
あ…！

まだまだ ツメが 甘いわね
シェラ姉!!
シェラさん…
…誰 ですか？
シェラザード おばさんっ!!
ロレントの ベテラン 遊撃士だよ！
こっちは お姉さんに 任せなさいな
ふふふ…
…エステル！

講習で習ったことを思い出して
さくっとやっつけちゃいなさい！
はいっ！
……だいたいね
今回はたまたま遊撃士がいたからよかったものの
危険な場所を探索する時はきちんと護衛を雇ってもらわないと困ります
すみません貧乏なもので……
で…では私はこれで……
若い遊撃士さんたちもありがとう
護衛の依頼は優秀なロレントの遊撃士によろしく…
…ね♡
がばっ
シェラ姉――っ!!
どうしてシェラ姉がここにいるの!?
受け持ってた仕事がようやく終わってね
さっき遊撃士協会に戻ってきたのよ

そしたらあんたが制御不能の導力飛行船よろしくぶっ飛んでったって言うんだもの
仕事から帰ってきたばっかだっつーの!
あたしはつかれてるのよっ
ぐりぐりぐり
そんなの聞いてほっとけるわけないでしょーが!
そうだ兄ちゃん
身体はもう大丈夫なのか?
あ…そういえば……
……
うん 外に出たらすっかりよくなったみたいだ
ふたりとも心配かけてゴメン
あんたたちも新米にしてはよくやってるみたいじゃない
なんにせよみんな無事でよかったわ
指導者としてあたしも鼻が高いわよ
これならカシウス先生にいい報告ができそうね
シェラさん
聞いた!? あ・の・!! 血も涙もないスパルタ鬼教官のシェラ姉にほめてもらえるなんて!!
キャー!!
なんならもう一回特別講習をしてあげましょうか?
あーあ 父さん早く帰ってこないかなっ
話したいこといーーっぱいあるのに!

おまえって子はっ
げしっ
なあ…エステル
オレさ本気でさ
遊撃士になるからさ……
ん?
なんだなんだ?
…おまえはそーやって
いつも馬鹿みたいに笑ってろよな
………
あんですって?
へへっ
じゃーな!

アイナ戻ったわよ
二人を無事に保護できました……
…どうしたのアイナ?
……
大変なことが起こったわ……
ボース地方で定期飛行船が消息を絶ったそうなの
え?
詳しいことはまだ何もわからないわ
乗客の安否も不明で…

………
カシウスさんが…
それで…
その…行方不明になった飛行船にね…
乗っていたらしいのよ
父さん――…
何やってるの父さん
あいや…
ちょっと酒のつまみをだな……
それって秘蔵の高級薫製肉!!
ははははあれ――?そうだったか――?
父さん…
じゃあ行ってくる
おまえたちもしっかりな!

ふたりの様子はどう…？
さすがにだいぶ落ち込んでるわ
無理ないわ……
仲のいい親子だものね…
あたしだって信じられないわよ先生ほどの遊撃士がこんな事件に巻き込まれるなんて…
何かの間違いなんじゃないの
…今 わかっているのは
カシウスさんを乗せた飛行船が消息不明なことと
未だに そのカシウスさんから何の連絡もないということだけよ…
はがゆいわね
待つことしかできないなんて

うん
今日も素敵な音色ね
おはよっヨシュア
おはよ

さっきまでシェラさんも家に居てくれてたんだよ
うん…知ってる
僕たちも遊撃士協会に行ってみる？
……その前にちょっと寄り道してもいいかな
え…登るの？
うん そーだよ
めずらしいね
時計台には絶対登ろうとしなかったのに
うん…
あんまり気軽に登れる場所じゃないんだ…
ここはお母さんが亡くなった場所だから…
10年前――…エレボニア帝国との戦争の時にね
この時計台は帝国軍の砲撃を受けて崩壊したの
その時 あたしは時計台のすぐそばにいて…
でもお母さんがね あたしを抱きしめてくれて
あたしを守ってくれたんだ――…
お母さん

お願い
もう一度だけ――…
どうか父さんを守ってあげて
ふふっ
なんか…ヨシュアに話したらすっきりしちゃった
ありがとねヨシュア
過去話につきあってくれて!
ずるいな…
エステルはつらい過去を話してくれたのに
僕は…
…いいよそんなの無理して言わなくたって!
そりゃ…過去が気にならないって言ったら嘘になるけど…
でもね! 5年前 父さんがヨシュアを連れて来てからは…
今のヨシュアのことは
誰よりもあたしが一番知ってるんだから!

……知られちゃってるんだ?
えっへん!
そーよっ!
まいったな…
自分でもよくわからない時があるのに…
僕の中には
今…こうして一人の人間を心配している自分と
みんなの前で生き物を惨殺しても何も感じない自分がいるんだ
ヨシュアそれは…
それって人としておかしいだろ
………
おかしいのかもしれない
もう僕の心は………

ヨシュア!!
ぺちん!
あれはね警戒を怠ったあたしのミスよ!!
ヨシュアはあたしを助けてくれたんじゃないの!!
ヨシュアはちっともおかしくないわよ!!
……
…あたし決めた!
ううん
最初から決めてたけどさらに決意を固めたわ!
あたし…強くなる!
お母さんやヨシュアがあたしを守ってくれたように
あたしもヨシュアを…誰かを守れるようになりたいの!

だからね！
じゃあ
僕も…
一緒に強く
ならなきゃ
いけないな
でないと
暴走する君を
止められなく
なっちゃう
からね
で
その為に
どうするつもり
なんだい
ヨシュアってば
言われなくても
わかってるくせに！
消えた飛行船と
あたしたちの
父さんを
捜す旅に
出るのよ！

なあ…
少しは
飛行船の乗客にも
食事を与えないと
………
このままじゃ
みんな…
なぁに
別に
構わねぇさ
どうせ
事が終われば
あいつらはみんな
用無しなんだからな

やっと着いた
ここがボースの街ね!

商業都市ボース
リベール王国五大都市の中では王都グランセルに次いで大きい街だね
あの建物何かしら!?
ボースマーケット…かな?
たくさんのお店が一堂に集まる屋内市場だよ
交易の街ボースを象徴する建物と言えるよね

先生を捜しにボースに行くですって!?
…でも 今は定期飛行船が運休しているからボースへは徒歩で行くことになるわよ
わかって……
では当面の路銀とボース地方の地図です
スッ
スッ
スッ
あと これはヴェルテ橋関所の通行許可証の申請書類よ
ボースに着いたら遊撃士協会のルグラン老人を訪ねてちょうだい
ボース支部には連絡を入れておいたから

すごいわね…なんでそんなに詳しいの…?
!
もしかして昔 ボースに住んでたことがあったりして!
なに言ってんのさ日曜学校でも習ったことだろ
ヴ……
それにこういう基礎的なことは遊撃士の講習で徹底的に勉強したはずだけど?
……
でっでもこうやって新鮮な感動を味わえるわけだし
ねっ!?
ほらっ!!
……
エステルがうらやましいな…
あれだけみっちり叩き込まれたことをきれいさっぱり忘れることができるなんてさ
えーと…
ホテルに着いたら復習でもしよーかな…
いいことだね
でないと教えてくれたシェラさんががっかりするよ

あたしは仕事で
すぐには
動けないのよ
でも
後で追い着いて
おいしーとこ
かっさらってあげるわ
だから
心配しないで
ふたりで
やれるところまで
やってみなさい!
うん…
そーよね!
行こう
ヨシュア
まずはボースの
遊撃士協会へ!

例の船の乗客名簿にも
カシウス・ブライトの
名が確認された
残念
じゃが…
お前さんたちの
親父さんが飛行船に
乗っておったのは
間違いなさそうじゃの
ねぇ
ルグラン爺さん
飛行船の行方は
まだわかって
いないの?
うむ
ボース港を
出発してからの
足取りは未だに
さっぱりじゃ
というのも
やっかいな事に
……
この件では
王国軍も出動して
捜索がなされて
おるんじゃがな
どうやら指揮を
とっておるのが
あの
モルガン将軍
らしいんじゃよ
えっ

……誰?
ごほん!ごほん!
10年前の戦争で帝国軍を撃退した英雄だよ
教科書にも載ってたでしょ
そーだっけ?
その将軍がどうしてやっかいなの?
実はなモルガン将軍は大の遊撃士嫌いで知られとってな
ごにょごにょ
そのせいか軍からはち――っとも情報が入ってこんのじゃよ
ええ〜〜
そんなぁ
なぁに!
わしらは軍とは違う切り口で解決策を見出せばいいんじゃ
実際そうして欲しいとボースの市長からも依頼が来とるでな
期待しとるぞ
カシウスの子供たち!

さて…これからどうしよっか
だったら一度ボース市長に会ってみようよ
正式な依頼もあったことだし
うんりょーかい!
んぐんぐ
依頼者への挨拶は遊撃士としての礼儀だもんね!
あっほらヨシュア見て!見て!
しっかしにぎやかね
ボースマーケットって
こんな人混み初めてかも…
ねえ…ヨシュアってば!

？
いや…ちょっとね
あの娘…
ずいぶん熱心だなと思ってさ
わかってないわね 買い物中の女の子はみんな獲物を狙うハンターなのよ
そんなもんかなー！
あららら？ヨシュア君ってば
ああいう女の子が気になるんだ♡
はあ!?
そっかそっか
やーお姉さん知らなかったなー♡
なーに言ってんだか
違うの？じゃあ…
ああいう美人さんはどうよ!?
どうと言われても…

なるほどー
そうやって人気のないところで一気に!!…なんですね〜
しーっ!!
ねぇ…ヨシュア
あれはどう…？
うーん
ある意味女の子よりも気になるけど…
よね！
…でさっき決めたことを早速忘れちゃうんだね…

やっと人混みから出てきたか…
いつでも撮れるように準備しとけ
はーい
何を取るって？
えっ？
もちろん♡あのきれいな女の人のあーんなところやこーんなところですぅ〜♡
あんたたちね
白昼堂々美人のお尻を付け回すなんて
申し開きがあるなら言ってみなさい!!
…だそうですよナイアル先輩
ああ？
破廉恥にも程があるわよ!!
…あーーめんどくせぇな
ドロシー説明しといてくれ
はい!

ぴゅーうっ
えーと
!!
えーーー…………と
逃げたわね
はい!?
ちょ…ちょっと待て!!
俺はあやしい者じゃ…
何の騒ぎですの？
あら…またあなたですか
おねーさんこいつのこと知ってるの？
存じてますとも

ギン!!
先日からお嬢様につきまとう不届き者です
ちっ
あ!
待ちなさい!このストーカー男!
誰がストーカーだ!!
あとは任せてください
僕たち遊撃士協会の者です
そうでしたか…
どうかよろしくお願いしますわ
逃げ足速い…!
どこ行ったのかしら…っ

ぜは ぜはー ぜはー
体力ないわねぇストーカーさん
…つるせぇ!!
それ以上言ったら正義のペンで訴えるぞ!
俺はナイアル・バーンズ
リベール通信社の記者だ
覚えとけ!
リベール通信って…あの情報雑誌の!?
その本父さんが楽しみにしてたわ!
あたしが毎号買いに行ってたのよ!
お!感心じゃねぇかお嬢ちゃん!
だってお釣りをお小遣いにできるから♡
あれ?…ってことはもしかして取材…?
やっとわかったか
『ボースで噂の美人市長に完全密着!』
ふー
我ながら情けないやっつけ記事だがな…

ボース市長!?
それもこれも大事件が起きてるっていうのに
これっぽっちの情報も掴めねぇのが悪いんだ!!
何が軍の情報規制だ!! おかしいだろ!?
なあっ?
民衆(おれたち)にも知る権利がある!
行方知れずの家族の安否を心配する気持ちを
軍が踏みにじっていいわけねぇだろうが
ナイアルって言ったっけ
なに?…
あたしたちの父さんも例の飛行船に乗ってるのよ
知ってることがあったら教えてくれない?
あたしエステル・ブライト
事件を担当している遊撃士なの!
親父? ブライト? 遊撃士だと!?
まさかお前…
まさか… あの飛行船にはカシウス・ブライトが乗ってたっていうのかよ
父さんを知ってるの?
あほかっ!!
知らねぇわけねぇだろ!!
え? なんで? 父さんって結構有名なの?
どういうこった
剣聖カシウスが乗っていながら……?
……
全然関係ねぇ話なんだが…
泥棒ってのはさ 一般的に何を狙うと思う?
え?
…お金かな?
普通はそうだよな

実はな 飛行船消失と ほぼ同時に
このボースで 強盗事件が 多発してるんだ
だが 狙われてんのは 金じゃねぇ
何十人分もの 大量の食料品 しかもほぼ 毎日ときてる
…これは俺の 記者としての 勘だが……
……ま 俺の 持ってるネタは これくらいだ
本当に 関係ない 話なのね
…だから 言ったろ ……
いえ…! 貴重な情報 ありがとう ございます
…そっちも いいネタ 掴んだら 教えてくれよ
うん… 疑っちゃって ごめんね 連れの女の人にも 謝んなきゃ
気にすんな

あいつならそのうち ケロッと忘れて 帰ってくるからよ
はぐれたら ここに戻って くるように 言ってるしな
ナイアル 先輩～
お待たせ しました ～～～～!
遅えよ!!
とっぷり…
物的証拠を 持ってきました!
では説明 しますね～ あれはお仕事 なんですよ～
実は わたし たちは!

じゃ～～ん
この本！
エルベキツツキの生態
リベール通信の
記者さんなんです
…って
違う本じゃ
ねえか!!
うらぁっ
バシィッ
あれ？
じゃあ
こっち？
さんざ
待たせて
このオチか!?
僕たちも
ホテルに
戻ろうか
うん
そーね！

きゃあああー!!
…え!?

何!?
今の…
女の子の悲鳴……よね!?
助けてーー!!
さっきより声が遠ざかってる
急がなきゃ!!
なんだ!? 例の強盗団が出たのか!?
…かもしれません 気をつけてください
任せとけ! その為の警備員だ
きゃー…っ
くそ…っ 今度はあっちか
ちょこまかと移動しやがって…

な…なんだろ
なんだか……
エステル
悲鳴の方向は警備の人達に任せよう
誰か来てー!!

いたっ!!
こっちよ!!
ヨシュア!!
あれっ
あの娘
昼間の…

しまった！見つかったか！
…なんだ…ただの女の子じゃないか
あたしは遊撃士エステル！
その娘を離しなさい!!
遊撃士!?
たあっ!!
ま まずいぞ
どうしよう 俺達 逃げ切れるかな
てやー!!
ええい!! こうなったら強行突破だ!!
待っててね！
他の奴らもすぐやっつけてあげるから！
よしっ
おまえたち何やってるんだ!!
一般市民には手を出すなって言っただろ！
仲間!?
でで でもキール兄貴 こいつら遊撃士なんですよ！
よく言うわ 女の子を集団で拉致っておいて！
やっかいなのが出てきたな…

ここはもういい！
みんな戻れ！
こらっ！
逃げる気!?
少し時間を稼がせてもらうぜ
エステル！

わ！
ほらお嬢ちゃんにも
ぽいっ
カンッ
やっ!!
あっ！
しまった！
うわぁ!!

なんだ 今の音は!?
あっ 誰だ あいつっ!
ま こんな もんか…
すまん! 先行くぜ!
ぼふっ
うはっ
なにこれ
逃げられたか…
あっ! あの娘…

ごめんね
ケガはない？
大丈夫…
…です…
おぅ…
は…
はい
わたくし
ボースに来るのは
初めてで…
つい興奮して
こんな夜中まで
出歩いてしまい
ましたの…
それに
遊撃士の
皆様も…
確か…
エステルさん
…と…
助けていただいて
ありがとう
ございました
…ヨシュア
です
ヨシュア
さん…
わたくしは
ジョゼット・
ハールと
申します…
本当にお世話に
なりましたわ
では
わたくしは
この辺で…

ジョゼットさん
昼間ボース
マーケットに
いたでしょ？
すーーーっごく
熱心に商品
選んでたわよね！
えっ!?
や…やだ…
恥ずかしい…
わたくしったら
買い物に夢中に
なってしまって…
今日は
おひとりですか？
あ…
はい
ボース市に来るのは
初めてだと
おっしゃってましたが
ええ
ルーアン市から
参りましたの
わたくし
ジェニス王立学園の
生徒なんです
ということは
今夜の宿泊は市内の
フリーデンホテル
ですよね？
僕たちも
そこに
泊まってるんです
一緒にホテルに
戻りましょう！
ずいっ
え…

いいえ
わ わたくし 市内のホテルには 泊まってませんの
え？ じゃあ どちらに？
あ あの ええと…
か 川蝉亭… でしたかしら？
で では そろそろ 戻りますので…
川蝉亭って ヴァレリア湖畔の 宿じゃないですか
今からじゃ 到着が夜明けに なりますよ
まぁ大変 ますます 急がないと
じゃあ 僕たちも お供しますよ
いいえ おかまい なく…
……
ヨシュアってば めずらしく 積極的!!
おおっ
そっか!! ジョゼットさんが そんなに 気になるのね!?
ねえ!! ジョゼットさん!!
今夜は あたしたちと 一緒に泊まらない!?
あたしたち三人 絶対仲良く なれると思うわ
そんな 見ず 知らずの 方と…
ぐっ
大丈夫よ!!
だから …ね!?

いい娘 だったね ジョゼット
もっと話す 時間があったら よかったのに…
…彼女 追いかけなくて いいの？
そうしたいのは 山々だけど…
……
あのさ エステル
なんか 勘違い してない？
いいのよ 照れなくて も!
寝ぼけたこと 言ってないで 飛行船の 手掛かりを…
ざわ
ざわ
なんだろ？

ナイアル！
なんかあったの？
よう
昨晩も出たらしいぜ
例の食料窃盗団が
うっわー きれいに持ってかれたわね
マーケットの警備が強化されたばかりだったんだがな
ほれ 昨日市長も視察に来てただろ？
なのにどうして…
それがどうも深夜に街はずれで騒ぎがあって
警備員が持ち場を離れたらしい
そのスキに…見事な手口だぜ

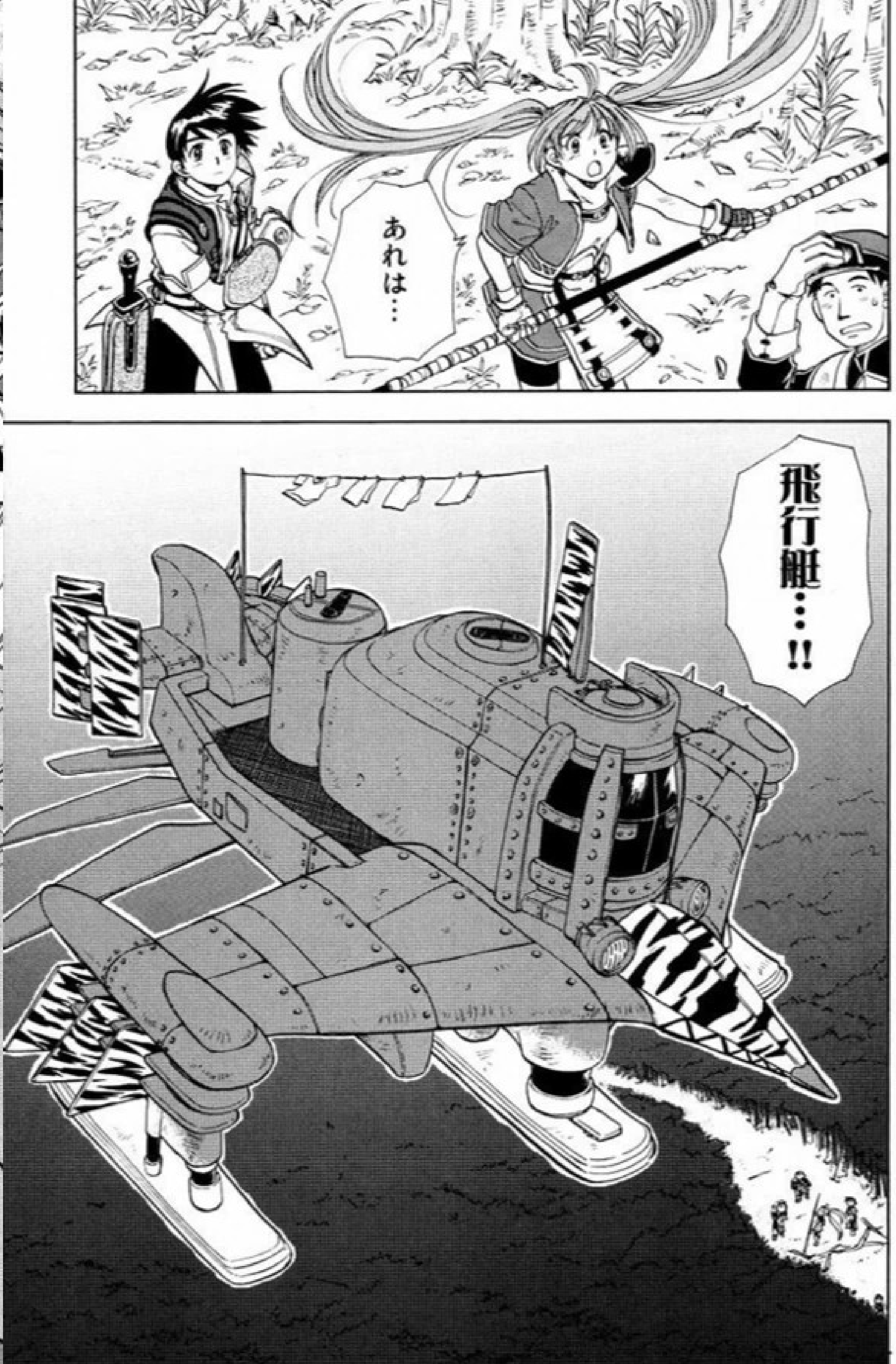
もしかして昨日の…！
間違いないよ！
追いかけようエステル！
え!?
まだ間に合うかもしれない!!
ど…
どういうことだ!? 話を聞かせてくれ!!
昨日マーケットに気になる少女がいたんです
ジェニス王立学園の生徒なんですが
その時点で変だぜ
長期休暇中でもないのに全寮制のジェニスの生徒がボースにいるわけねえからな
彼女を最初に見かけたのは今回被害にあった在庫棚付近でした
窃盗を助けるように起きた昨晩の騒ぎも発端は彼女のあげた悲鳴なんです

もっと決定的な確証を得る為に今朝方まで引き止めてはみたんですが…
ええっ!?
そーいうことだったの!?
どーいうことだと思ってたの?
なるほど
その娘がクロなら後をついて行けば
窃盗団の犯人を拝めるかもしれねぇってことだな
それにナイアルさんの勘が正しければ
もっと大きな事件の犯人に会えるかもしれませんよ
…はっはっはっ
いいのかよ遊撃士さんがブン屋の勘に頼っちゃって
リベ通の記事の多角的な見解にはいつも感心してるんですよ
いやー読解力のある読者さんはありがたいねぇ
…わかる?
もっちろんわかりますよ〜
あれは何か企んでる悪い笑顔です
いや…

轍だ
まだ新しい
窃盗団はこっちの道を行ったみたいだね
どうしてわかるの?
大量の食料品は重いしかさばるだろ?
人の手だけで運ぶのは非効率だよね
そっか! だから荷車に載せて…
車輪の跡が残っちゃうのね?
じゃあ新しいってことは…!
よーし!!
逃がさないわよ!
たーっ
ぐはっ

ダメだ ダメだ
この先は許可証のある者しか通せないぞ
リベール王国軍！
なんで軍が!?
っていうかここ公道でしょ!?
どうして通れないの!?
上層部の命令でな 悪いが一時的に封鎖してるんだ
そんな
また軍の規制か！
あたしたち急いでるの！
こうしてる間に…
ゴォオオオオ

ゴォオオオオ


あれは…
飛行艇…!!

あれって父さんが乗ってた飛行船!?
いや飛行艇だ
リンデ号よりずっと小さい
大変だ! 昨日の遊撃士が来てる!!
あっ!!
昨日の誘拐犯!!
やっぱりあんたたちが窃盗事件の犯人だったのね!!
おりてきなさいっ!!
んなこと言われておりてくる馬鹿がどこにいるってのさ

ボクの正体はジョゼット・カプア!
大空を駆ける無敵の空賊団「カプア一家」の紅一点なのさ!
はっ
あのねエステルさん…
「あたしたち仲良くなれるわ」って言葉ね
ほんとはボク……とっても嬉しかったんだ
ジョゼット…
だって
ジョゼット!!
どうして?
また捕まっちゃったの!?
待ってて! 今すぐ助けてあげるからね
エ…エステルさん…
…あ…
あ……
ぎょっ
あははは!!
もーダメ!!
これ以上は無理っ!!

あーっはっはっは
ボクたちの敵がこんなおバカで能天気な奴だってわかったからさ!
ほーんと遊撃士って頭悪いよね!
あ
あ
あんですって――って
あんただって相当なもんじゃない! 聞いてもないのに自分から空賊だなんてバラしちゃって!
しっかり覚えたわよ!! 空賊団カプア一家!!
るっさい! るっさい! こ…この能天気女!
なによ!! ボクっ子!!
ボ…っボクっ子言うな!
あ あんたとはいずれ決着をつけてやるから!
ボ… ボクのこと忘れるなよ!
じゃーね!!
ぴゅ――っ
こら――っ!!
待ちなさ…
ぎゅっ
い!?
でも空賊が……
君は徒歩で飛行艇に追いつくつもりなの?
こっちだエステル!
それよりもこの先に進んでみよう
幸い封鎖は解除されたみたいだしね
何か手掛りが残ってるかもしれない

こらっ
待たないか
ねぇ
ヨシュア
あの空賊艇って
どこから現れた
のかしら？
わからない
…けど
この轍の先に
答えがあると
思うんだ
で
でも…
こんなところに
空賊艇を
おろせるような
場所なんて…
こ…
こんなところに？

空賊艇を
おろせるような
場所が…
あるのかな？
…さすがに
廃坑に飛行艇は
無理かもしれない…
あれ？
奥から
風が…
わぁ！

まぶし…
空が見えるわ
こんな大きな縦穴が…
あ！荷車よ！
そっか…ここで空賊艇に乗りかえたのね
びっくりね
まさか廃坑に飛行艇を隠してたなんて…
…ヨシュア？
リベール王国
定期飛行船
リンデ号

……父さんが乗っていた船だ

父さん!!
父さん!!
父さんっ!!
ヨシュア…
墜落事故の類じゃなさそうだ
外傷はないのに積み荷やエンジンがごっそりなくなってる
やっぱり何者かに襲われた可能性が高いな…

父さんや飛行船に乗ってた人たちはどうなったの!?
船の中に戦闘の跡が見られないから
たぶん どこかに連れ去られたんだと思う
おそらく無抵抗で犯人に従ったんだ
あの父さんが
何の手も出せないなんて…
まさか…父さんは…
…ああ
よかった!
だってそうでしょ? 父さんが手を出さなかったのなら
そうする必要がなかったってことだもの
戦った跡がないってことは
誰もケガをしてないって証拠よ!
だから大丈夫!
きっとみんな無事でいるわ!

そうすると あとわかんないのは 飛行船を襲った 犯人の正体か…
うーーん
そういえば… 飛行船に 乗ってた人たちって 乗員乗客 あわせると何人に なるのかな…？
…結構 大人数よね… どうやって全員 連れてったの かしら…
犯人も今頃 大変だろうね 人数分の ベッドとか 食事とか 用意しなきゃ ならないし
好き嫌いとか あるだろうしね
ね…ねぇ…
もしかして この飛行船事件の 犯人って…
ボース マーケットの 食料窃盗団と 同一人物なんじゃ ないかしら…
はっ
空賊団 カプア一家 ………！

カプア一家なら あの空賊艇で たくさんの人間や 積み荷を運べるわ！
ボース マーケットで 窃盗事件を 起こしたのは さらった飛行船の みんなの為に 食べ物が必要 だったのよ！
すごいよ エステル いい推理 だね！
でしょ!? そーよね!!
そうと わかれば 行くっきゃ ないわ！
そこまでだ!!
ぎょっ

この飛行船はリベール王国軍が包囲した!!
え?
武器を捨てて投降するんだ!!
この空賊ども!!
ええーっ
…だから違うって言ってるでしょ!
あたしの話を聞いてってば!
申し開きは将軍に直接するんだな
ほら見えてきたぞ!
ここがリベール王国内で最も重要な砦のひとつ
エレボニア帝国との国境にして唯一の玄関口
ハーケン門だ
帝国…
そいつらか?飛行船にいたというのは
は! その通りです!
モルガン将軍!!
えっ!

モ…モルガン将軍……
はじめましてあたしは…
空賊の名乗りなぞ聞きたくないわ
ぶちっ
ちゃんと聞きなさいよ!!
びしっ!
あたしはエステル・ブライト!!
遊撃士よ!!
遊撃士…だと?
遊撃士がわしに何の用だ!!
エ エステル! 将軍は遊撃士が嫌いだってルグラン爺さんが……
そっそっそんなの関係ないわ!
むむむ
連れてきたのはそっちじゃないの!!
びしりっ!
だいたいどうしてあたしたちの邪魔ばっかするのよ!! 情報規制したり道を封鎖したり
いくら遊撃士が嫌いだからってやってることはまるで子供じゃない!!
こっ
こっ
この小娘!!
ぽろろん♪
言わせておけば…
フッ
悲しいことだね…
争いはただ不毛な荒野を生み出すのみさ
そんな君たちに
歌を贈るよ♡

……
誰…？
オリビエ・レンハイム
漂泊の詩人で演奏家さ
聴いてくれ
「琥珀(こはく)の愛」

流れゆく星の軌跡は
道しるべ君へ続く
焦がれれば想い胸を裂き
苦しさを月が笑う
え…
えーと…
叶うことなどないーー
はかない望みーならーー
ジャジャジャン!!
そ…それで…
お…おぬしらはどうやって飛行船を発見したのだ!?

あ あたしたち 空賊の足跡を 追ってみたのよ
せめてー
なに!?
ひーとつー
この事件の犯人は カプア一家という 盗賊なんです
……
きずーをーのこそうー
まさか モルガン将軍は ご存知ないの ですか?
わしが 知らぬわけ なかろう!!
おそれおおくも 女王陛下に 犯行声明を送り つけてきたのは その空賊ども なのだからな!!
はじめての くちづけ
さようならの くちづけ
しかし…事件の 情報は外部には 伏せていたはず
キミのーみだー
こはくにーとじてー
ええーんーのー
おぬしら どうやって…
……
やかましいわ!!!
よ…
嘆かわしいね
見たまえ 感動に震える 黒髪の君を
その うるんだ アンバーの瞳を
君には ボクの歌が 届いたんだね
これぞ まさしく 「琥珀の愛」
なんなんだ 貴様は!?
……比べて軍人は どこの国でも こうだ
美しい者だけが 美しいものを理解 できるというが
ららっ
……貴殿には 望めそうも ないようだね
はぁ…
バフッ!

無礼者め!!
構わん!! こやつら まとめて牢に ぶち込んどけ!!
ちょっ… あたしたちは 関係ない でしょ!?
やれやれ
おぬしらもまだ 空賊の容疑が 晴れたわけでは ないぞ!!
軍の力を以てしても 発見できなかった 飛行船
ただの民間人に 見つけられる はずがないのだ!!
え…
連れて いけ!!
はっ はいっ!!
えー—っ

あたしたちは 空賊を 捕まえようと してるのに…
どうして こんなところに 捕まっちゃって るのよぅ
まったく 原因が わからないな
あんたが 余計なこと するからでしょ
ボクはただ 君たちに贈り物を しただけさ
それがあの時 ボクの歌が届けた 愛と平和なのだよ
今風に言うと ラブ&ピース♡
君の心の中にも 一筋の光明が 差しているのが わかるだろ?

それに
こんなところと
君は言うが
牢はある意味
最高の環境だと
言えるのだよ
薄暗い灯り
せまい空間
そして二度と
外へは出られない
悲劇的状況…
いや
いや
麗しの美少年と
ロマンスを育むのに
絶好のシチュエーション
だと思わないかい
え?
あんた
そーゆう
趣味の人!?
美しいものに
目がない
だけさ
こらっ!
これ以上
近づくな!
大丈夫!?
ヨシュア!?
なんだか
ぼーーっと
してるわよ!?
え?
ごめん
ごめん…
ちょっと
気になることが
あって…
何が?

モルガン将軍の
言い方だとさ
あの時 軍はまだ
廃坑にあった飛行船を
知らなかった
みたいだよね
あっ
うん
そーなのよ
えっへん!
遊撃士が軍より
先に見つけちゃう
なんてね
あたしたちって
もしかしたら
天才かしら!?
んーー…
むう
まぁ
それは
おいといて
だったら…
あの検問は
何の意味が
あるのかな
え?
軍が遊撃士の
邪魔をする為
……でしょ?
うん
そうだよね
あれは間違いなく
飛行船と空賊艇を
隠す為に行われた
ものだと思うんだ

だとしたら
封鎖の命令を
出した
軍の上層部が
――
この事件の指揮を
とっている
モルガン将軍が
飛行船の存在を
知らないということは
ありえないはずなんだ
…モルガン将軍が
嘘をついてる
可能性もあるけど
……
…あるいは

将軍以外の
何者かが裏で
軍を動かしている
…か…
…え？
……
あなたは
一体…

はぁい
監禁生活は満喫した?
シェラ姉!
シェラ姉ってばどうしていつもあたしたちのピンチがわかるの!?
すごいでしょ♡
…と言いたいところだけど
事の次第を知らせてくれたのはリベール通信社の記者さんなの
そっか! ナイアルとドロシーが…
あの二人はどこにいるの!?
さあ… 気になることがあるんだって飛んでっちゃったわ
あたしだってあんたたちに色々聞きたいのよ
そうね さしあたって…

ボクとデートしてくれたら教えてあげるよ
……じゃあ結構です
ううーん つれない 君も魅力的さ♡
あんたはちょっと黙ってなさい!!
びくっ!
まったくだ
おぬしらのおしゃべりはもう聞き飽きたわ
さっさと出て行くがいい!
カシウスの子供たちか
エステル・ブライト
ヨシュア・ブライト

これあんたたちのお友達?
ああ ボクはなんという幸せ者なんだろう
暗き牢から出て最初に目にしたのが貴女のような美女だとは
あら ありがと♡ でもあたしたちこれから仕事なの 席をはずしてもらえない?
ブン ブン
シェラ姉 気をつけて!! そいつ変人よ!!
これも女神のお導き
どうです ボクと今宵一晩
…聞こえなかったのかしら?
ずささ
きゃーん きゃーん
さぁ
これまでのことを話してちょうだい♡

なるほど… それじゃ軍には期待できないわね…
実はもうすぐ王家から空賊に乗客の身代金が支払われるって話があるの
あまり時間がないわよ
空賊に身代金が渡る前に
奴らと人質の居場所をつきとめなくっちゃ
ボースの窃盗事件はどうなってますか?
ここ数日動きがないわ
警戒されてるだろうし… その線で追いつめるのは難しそうね
あやしい場所をしらみつぶしに当たるとしても
飛行艇のせいで該当範囲が広すぎるわ
他に何か手掛りがあれば…
あ あのね…
例えば…
日曜学校をさぼって内緒で買い食いしたりするでしょ?

そういう時って平静を装ってても内心ばれないかドッキドキなのよね
もしもしエステルさん?
どうしたの?エステル?
なんて急に聞かれると
ううん!!ポテトなんか食べてないわよ!!
…なんてついポロッと暴露しちゃうものなのよ……
…ジョゼットも同じなんじゃないかしら
ねぇヨシュア覚えてない?
あの夜のジョゼットの言葉!
問い詰められてあの名前を口に出したのは
そこが自分に関係ある場所だったからじゃないのかしら!?
あ あの ええと
か 川蝉亭でしたかしら
川蝉亭…ヴァレリア湖畔のリゾート宿か…
…こんなところに空賊なんかいるわけないかなぁ…
いいえ わずかでも引っ掛かる事柄を見逃さないのは大切なことよ
早速 宿で聞き込みをしてみましょ

だったら
あたしは
宿の周辺を
調べてみるわ！
手分けしたほうが
効率がいいでしょ!?
了解
ふたりとも
終わったら
川蝉亭に来て
ちょうだい
しゅたっ!
ではボクたちも
行こうか
シェラ君
あら。
川蝉亭は
魚料理が
絶品なんだ
煌めく湖面を
バックに白ワインで
乾杯なんてどうだい
…
なんで
ここに…
…悪い人ね
あたしにお酒を
飲ませて…
ナニする気なの?
もちろん
ハーケン門の
お礼…さ
だ だめよ
シェラ姉…
君たちっ!!
オトナの領域に
首をつっこむのは
野暮というもの
だよっ!!
大丈夫よ
そっちは
お願いね
……
あーーあ…

……
エステル
そろそろ
川蝉亭に
戻ろう…
…もう
暗くなるよ?
あれって…
翡翠の塔?
あれは
「琥珀の塔」
っていうんだ
ロレントみたいに
ボース地方にも
「四輪の塔」が
あるんだよ
…ふふっ
そういえば
翡翠の塔で
変なおじさんに
会ったっけ

アルバ教授…だっけ
琥珀の塔にも来てるかしら？
まさかそんな偶然が…
ばったり。
あーーっ
やっぱり!
いた…
ややや
確か君たちは翡翠の塔で……
こりないなぁ…
またひとりで塔に登ったの？
いっいいえ! めっそうもない!
前にこってり叱られましたからね!
ふーん…
…で？
何かおもしろいもの見つかった？
いいえ…ここもだめでした…
四輪の塔は本当に謎だらけですねぇ
ほら やっぱり登ったんじゃないの
ひぃっ
シェラ姉に見つかる前に逃げた方がいいんじゃない？
どっどうか私のことは見なかったことに…
わかったわかった
気をつけてね
ああ
見つかると言えば…
さっき琥珀の塔の頂上からおもしろいものが見えましたよ
ずいぶん風変わりな塗装の…
あれは……
飛行艇…でしょうかねぇ？

シェラ姉!
わかったわ!
空賊たちの手掛りが!

どど〜〜ん
おかえりなさーい
遅かったじゃなーーーい
ま…またこんなに飲んで…
やーーね まだ序の口よぉ

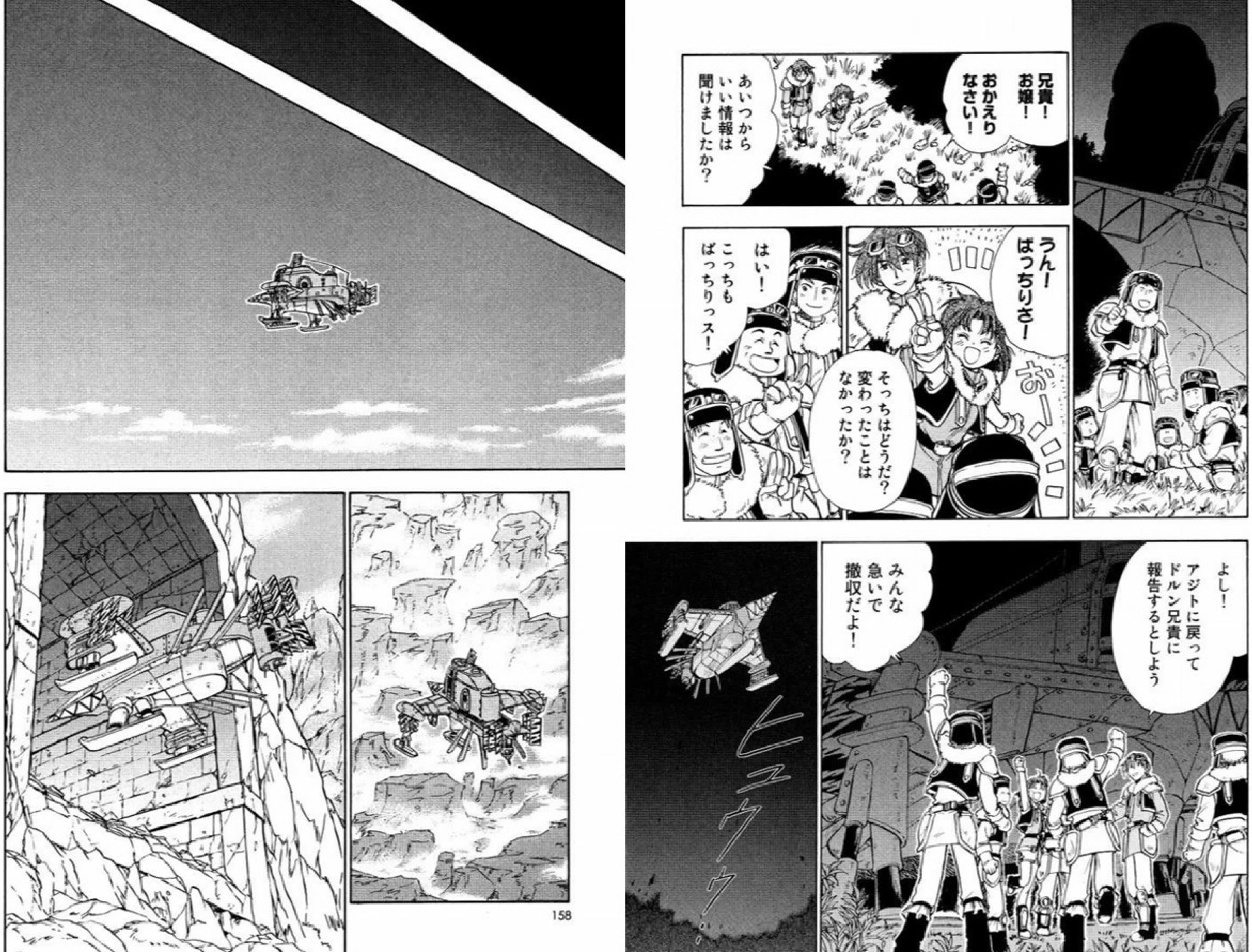
ね———？オリビエ！
どぼぼぼ！
まっ待ちたまえシェラ君っ
なにゆえ君は その天使のような笑顔で悪魔のような所業を……!?
なによっ あたしの酒が飲めないってのっ？
んもぅ…だらしないわねぇ
んーじゃあ…ヨシュア♡一緒に飲もっ
つきあってくれたら脱いであ・げ・る・か・ら♡
あ〜も〜っ
脱っ
エステル♡こっちいらっしゃい
だめよ あたしたちは未成年だってば
シエ…シェラ君…ボ…ボクがつきあ…
シェラ姉聞いて！
空賊たちがこの近くに来てるのよ！

…でどうなんだ
その後の進展はあったのかい？

ああ
ついに女王陛下が動かれた
ご自分の資産から身代金を捻出するおつもりだ
…いよいよ大詰めか
王国軍は？ボクらのアジトに気づいてる？
いや まだのようだ
だが遊撃士が動いているという情報がある
十分気をつけることだ——
あれが空賊団カプア一家か…

うん お手柄よ あんたたち
ふふふ
…ざっと見て 空賊は7人って ところだけど…
違うわ シェラ姉 ジョゼットが 見えないもの
キールという 空賊の男も いないね
なるほど ここにいる奴らが 全員ってわけじゃ ないのね…
あんたたち なら どうする?
もちろん突撃 あるのみよ! また飛行艇で 逃げられたら 元も子も ないもの!
その 作戦は どうかな?

ヤッ
オッ オリビ…
驚いた… あれだけ 酔いつぶれて よく回復したわね
まぁね
胃の中のものを 全部はき出して 冷たい水を 頭からかぶって きたのさ
うっわー
それより さっきの話だが
こんなところで 空賊の下っ端を 制圧して… 終わりなのかい
え?
そりゃ そうだけど…
奥に潜む根悪に 辿り着くためには 思い切って 敵の懐に 潜り込むことも 必要だろ?
…何かいい アイディアでも あるのかしら?


兄貴！お嬢！おかえりなさい！
あいつからいい情報は聞けましたか？
うん！ばっちりさー！
おーーーーー
はい！こっちもばっちりっス！
そっちはどうだ？変わったことはなかったか？
よし！アジトに戻ってドルン兄貴に報告するとしよう
みんな急いで撤収だよ！
ヒュウウ…！

じゃあボクたち
先にドルン兄に
報告してくるね！
へーい
いってらっしゃーい
しかし…
忙しいなぁ
近頃は…
もう少しの
辛抱さ
身代金が
手に入れば
こんな生活とも
オサラバできるさ
その為に…
お嬢や兄貴たちが
あんなに頑張って
くれてるんだぜ
さぁ
とっとと
片づけ
すましちまおうぜ
俺
艇内の掃除
してくるよ…

フッ
無事潜入できた
ようだね
まさか空賊艇に
密航しちゃおう
なんてね
でもおかげで
アジトに
辿り着けたわ
オリビエには
感謝しなくちゃね
さぁ一気に
行くわよ！
だったら その
感謝の気持ちを
具体的に示して
いただこうか
帰ったら
酒場でいっぱい
おごるわ
ひぃ…
ごめんなさい…

どがっ!!
うわあ!?
バタバタ
なっなんだ
おまえら
ひっ
びくっ
鍵が…
この奥ね?
任せて!
いっくわよ
——!!
どりゃーっ!!
あ!
よかった!
みんな
無事!?
遊撃士協会の
者です
みなさんを
救出に来たわ

見張りの空賊は片づけました
安心してちょうだい
あれ？
どうかしたかいエステル君？
何の騒ぎだ!?
人質部屋のほうからだよ！
あっ！
あいつらあの時の…
遊撃士か
ヨッ
ヨシュア!!
空賊団カプア一家！
遊撃士協会の規約に基づきあなたたちを逮捕するわ！
キ…キール兄貴！
いや
ここはまずい
一旦ひいて…

きゃあ!
なっ…何!?
なーーーに言ってんだキールよぉ
そんな奴ら
ここで殺しちまえばいいじゃねぇか
ド…ドルン兄
てめぇらが例の遊撃士か
直接乗り込んでくるとはいい度胸だ
全員血祭りにあげてやるぜ
シェラ姉!!

待てよ兄貴!!
場所を変えよう！
ここじゃ戦闘は無理だ！
なに？
そっ そうだよドルン兄！
ここには人質がいるんだよ!?
こんなところで導力砲なんか使ったら人質のみんなまでケガしちゃうよ!!
……
ああ…そうだな…
…それがどうした!?

いいじゃねえか
身代金は手に入ることになったんだ
人質なんざお払い箱よ
ちょうどいい
みんなまとめてあの世に送ってやるぜ！

ドルン兄っ!!
よせ!!
兄貴!!
うるせぇ!!
俺のすることに文句言うんじゃねぇよ!!
わあっ!!
ガラ
ガラ
ガラ
大丈夫ですかシェラさん!?
平気よ!
…エステルは!?

エ…
エステル!?
エステル!!
ヨシュア
大丈夫かい
エステルッ!!
ヨシュア!!
しっかりなさい!!
敵はまだあたしたちの目の前にいるのよ!!
けほ
けほ
な…
何…?
い…
入り口が…
ふさがっちゃった…
のっ
能天気女!!
どうしてこんなところに!!
なっ なによ
ボクっ子!!
あんたたち空賊をやっつけに来たに決まってるでしょ!!

へーんだ！
やれるもんなら
やってみなよ！
んべろべーっだー！
むきーっ
あんで
すってーっ
あんた 自分が
何やってんのか
わかってんの？
飛行船襲って
街を騒がせて
女王陛下まで
困らせて！
ははーん
だってボク空賊だもーん
関係ない人を
巻き込んで！
こんなところに
閉じ込めて！
あたしが
……
残された家族が
どんな辛い思い
してたのか
あんたには
わかんないの!?
う…
だ…だって…
ドルン兄が…
ドルン!?
全部あいつの
しわざなの!?
あいつが一番
めちゃくちゃよ!!
遊撃士どころか
人質のみんなまで
傷つけようと
するなんて…!!
どうしてそんな
ひどいことが
できるのよっ!!

うるさあい!!
ドルン兄を
悪く
言うなっ!!
ぎょっ
ドルン兄はね
ドルン兄は…
とっても
とっても優しい
お兄ちゃん
なんだから…っ!!
ぽん
事件は俺たち
カプア一家が
起こしたことだ
今さら
弁解する
気はないさ
すいっ

二対一だし
ここであんたと
やりあっても
いいんだが…
困ったことに
唯一の出入口が
ふさがれて
俺たちはここに
閉じ込められてる
状態だ
…どうだい
遊撃士さん
ここから脱出
できるまでは
一時休戦と
いかないか？

わかった！
じゃとにかく
このガレキを
なんとか
しましょ！
お…
おいおい…
ん？
いいのかよ
……
そんな簡単に
敵に背中を
見せて…
………
うん！
あたしは
あんたたちと
自分の勘を
信じるわ！
あー…
確かに
まずいかな…

さすがはエステル君 それでこそラブ＆ピースだよ
そこ！
びしっ
わけわかんないこと言ってないで手伝いなさい！
よし 俺も手伝うよ！
あっ…
いいの！ みんなは監禁で疲れてるから…
それがそうでもないんだよ
ドルンって奴はともかく… 他の空賊には結構よくしてもらえてたんだ
誘拐自体は悪いことだけど 待遇はそんなに悪くなかったんだよ
ところで… 飛行船に乗ってたのってここにいる人で全部？
ああ！ 全員ちゃんとここにいるよ！
え？ で でも…
あたしの父さんが…
よーし!! みんないくぞ!!
せーのっ
うぃやあ
あっ あの…
あたしの……っ
父さんは――!?
逃げても無駄だぜ！

危ない兄貴!!
ここは俺たちが!!
いいぞてめぇら!!
しっかり守れよ!!
兄貴!!
後ろっ!!

おぅよ!!
残念っ!!
くっ
ヨシュア!
大丈夫です!!

なんて威力なの！
これじゃ不用意に近づけないわ
ははは!!
どうした!? かかってこいよ!!
取り巻きの数も多すぎて死角がないのが痛いですね
せめて一瞬こちらへのマークがはずせれば…

んんー
力仕事は俺たちに任せとけ
女子供はさがってな
大丈夫よ！
あと少しでみんなお家に帰れるからね！
それはよかったわ
人質でいるのも飽きてきたしどうしようかなって思ってたの
だって…パパとママが一緒でしょ
レンひとりならいつでも外に出られるんだけど

あ
ほんとだ
こんなところに
抜け穴が
パパたちは無理だけど
お姉さんなら
通れるかもね
行ってこい
遊撃士！
よっしゃ!!
空賊の頭を
やっつけて
きてくれよ！
ありがとう
みんな！

倉庫…
飛行船から
盗んできた
積み荷ね！
ここ色んな
おもちゃがあって
楽しいのよ
だから レン
あんまり退屈
しないで
すんだの
そっかぁ…
でも人の荷物を
勝手に開けるのは
よそうね…
ありがとう！
レンちゃんは
パパとママの
ところに
戻っててね！
よーし!!
いっくぞ――!!
ばっ
わっ
ん

どうしてジョゼットがくるのよ!!
だって心配なんだもん！あいつ導力砲でやられてないかって……
え？
違っ
どっ…導力砲でドルン兄が疲れてないか心配なのっ
言っとくけどおまえなんかには負けないぞ！
ぶんぶんっ
ドルン兄と合流したらコテンパンにしてやるからっ！
あっそうだ
ジョゼット!!
なんだよ!!
ごめんなさいっ!!
ぺこっ
へ!?
あたしだってヨシュアのこと悪く言われたら腹が立つもの
ドルンの…あんたのお兄さんのこと…悪く言いすぎたわ
だから…さっきはごめんね

そうだよ！何も知らないくせに…！
ぷんすか！
ドルン兄は本っ当にいい兄貴なんだから！
それはどうかなぁ……
だけど…
え？
突然人が変わっちゃったみたいだ…
だって…飛行船を襲うなんて
人質をとろうだなんて………

あんなの…
あんなの いつもの ドルン兄じゃ ないよ…っ!!
なんだ もう 終わりか
なぁ 遊撃士さんよぉ
まいったわね どうしよっか…
…シェラさん!
僕が合図したら 左へ動いて ください

5
4
3
2
1
いきますよシェラさん!!
ドッ
ザッ
馬鹿め!!
二手に別れたところでどうしようってんだ!?
てめぇらの動きはお見通しよ!!
タッ

どこ見てんのあんたたち!!
こっちよ!!
な!?
なんだと!?
し…
うわっ!!
やった!
エステルッ!!

ヨシュア!!
シャッ
てめぇら みんな
ぶっ殺して やる!!
やめて!! ドルン兄――っ!!!
は!!

ドッ
ダァーン
ドルン兄っ!!
心配しないでジョゼット
少し気絶させただけよ
でもっ!!
よく言うでしょ
調子の悪い導力器は
たたけば元に戻るって!!
ばかっ!!
なに言ってんだーっ!!
ドルン兄!! しっかりして!!
兄貴ーっ
ヨシュア!!
たたっ
ヨシュア!! 大丈夫っ!?
エステル…

大丈夫かい
エステル!?
ケガは
しなかった!?
えっ?
あたし!?
あら.
あ…あたしは
全然…!
それより
ヨシュアの方が…
めずらしいわね
ヨシュアが戦闘中に
気を抜くなんて
そっ そーよ!
簡単に敵に
背中を見せちゃ
だめじゃない!
…ごめん
君のことが
ずっと心配
だったから
えへへ…
ありがとっ!
でも
あたしは
ぜーんぜん
平気よっ♡
ん…
あっ
兄貴!!
兄貴が目を
覚ました!!
ドルン兄!!
いたたた…
なんだ
こりゃ…
…ん?
…なんだ
おまえら?
みんなして
こっち見て…

さては
おまえら…
俺の顔に
何かいたずら
しやがったな?
ドルン兄
……?
……
…って
どうした
ジョゼット!?
おまえ…
泣いてんのか!?
こ…
こらあ
誰だ!?
あ
ジョゼットを
泣かした奴は!?
ドルン兄っ!!
あ?
わあーん

がばっ
兄貴い!!
おわっ!!
一体何が
どうなって
るの…?
おーい!
こらっ
よせっ
なんなんだ
おまえらっ
えーんっえーんっあにきーっ
みんな
無事か!?
!!
キール兄っ!!
おおっ
キール!
無事じゃ
ねえよ
こいつらを
なんとか
してくれー

ばっ 馬鹿野郎!!
遊撃士が いるっていうのに 何をほのぼの してるんだよ!!
あっ!!
そうだった!!
みんな!! 撤収だ!!
山猫号に 急げ!!
ばふっ
ああ――っ!!
しまった! また…!
なんてこと… 大失態だわ!
はっ 早く 追わなきゃ!!
また 逃げられちゃう わよ――っ!!

あれ!? こんな 飛行艇 あったっけ!?
これは… リベール王国軍の 軍用艇だわ!
空賊の身柄 確保しました!!
うむ!!
そこまでだ!! 空賊団 カプア一家!!
あれ――っ

ええっ!?
なんで軍が来てるの!?
エステルちゃんたちだー♡
あれー
おーい
な…なんでふたりが来てるの!?
リベ通記者をなめんなよ!!
いや…実はな
どうも軍内部にモルガン将軍の意向とは違う動きがあるような気がしてよ
あ…あいかわらずすごいなこのヒト…
で思い切って取材を申し入れたら
これからアジトに突入するってんでな
一緒に連れてきてもらったんだよ

王国軍情報部最高責任者リシャール大佐にな
リシャ…?
王国軍…情報部?
軍に最近新設されたばかりのエリート組織さ
それを率いてるのが王国軍きっての若手将校
彼…リシャール大佐というわけだ

どうかね
ナイアル君
いい記事は書けそうかな？
や
そりゃもう
おかげさまで！
あ…彼らは
例の…
…遊撃士…か
私は
王国軍大佐
リシャールだ
今回…
こうして
空賊を逮捕
できたのは
我々
王国軍の
働きと
そして諸君ら
遊撃士協会の
協力があった
からこそだ

君たちには
心から感謝
しているよ
軍の中には
遊撃士を敵視する
声も見られるが
本来 軍と
遊撃士協会は
協力関係に
あるはずだ
これからも
こうして
互いに補える
存在でありたい
ものだな
…はい！
リシャール
大佐！

でもどうしてアジトの場所がわかったんです?
我が情報部のスタッフの分析は優秀でね
特に特務部隊のロランス少尉などが危険な任務を見事に遂行してくれたのでな
はっ!!
あーーっ!!
あっあんた!! 軍の関係者だったの!?
くそっ!! そういうことだったのか…!!
いや… 本当にご苦労だった
後の処理は我々軍に任せてほしい
いやはや…
美味しいところを根こそぎ持っていかれた気分だね
いいじゃないの
そーよオリビエ
これで事件は一件落着なんだしね!
あ いたの?

そういえば…カシウス先生はどうしたのかしら?
あーーっ
わっ 忘れてた……!!
そうよ!! 父さんってば……!!
一体どこに行ったのよーーっ!!

空賊が逮捕されて
人質も解放されて
世間を騒がせた飛行船失踪事件も無事 解決の時をむかえた――…
なのに…
うちの父さんはどうなっているのよぉ

パン
あーもう!!
あたしもう一度聞きに行って…
ベー!!
ほんとにじっとしてられない娘ねあんたは!
だってシェラ姉!
今は事件の事後処理でどこもバタバタしてるのよ
落ち着けば乗客だった先生のことは知らせに来てくれるわよ
The Leberl News
……リベール通信……?
あ!
飛行船事件の記事がもう載ってる!
「今回の事件ではモルガン将軍指揮の国境師団が犯人の足取りを追い情報の分析をリシャール大佐率いる情報部が担当」
ふんふん
「作戦には遊撃士も参加」…
わ!
これってあたしたちのこと!?
ふふっ
「新旧両世代の将官のタッグが見事 捜査を成功へと導いた」
ナイアル…かな?
さあさあエステル君遠慮せずに続きを声高々に朗読してくれたまえ

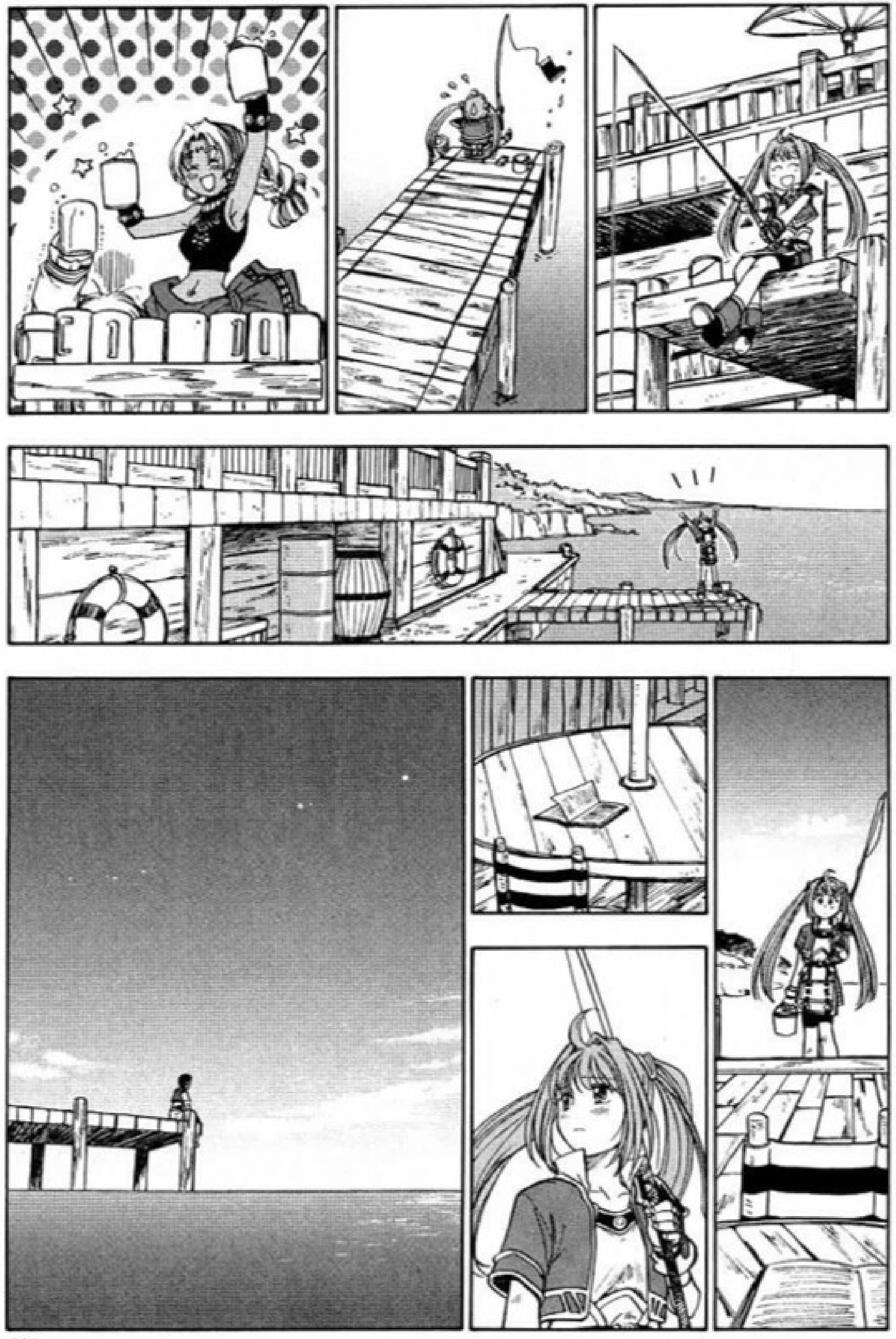
そこには このオリビエ・レンハイムの華麗な活躍を
余すことなく書き記した特集記事があるだろう？
ないわよ
ううーんっ
シェラ君は策士だね
その冷たい物言いが逆にボクを燃え上がらせることにいつから気がついたんだい？
どうして あんたが遊撃士協会に入り浸ってるのよ
ひどい言い草だな
事件に関わった者として顛末を知りたいと思うのは当然だろう？
君たちのお父上の安否はボクも気になるところなのでね
お－い
呼んだ？ルグラン爺さん
おまえさんたちに客が来とるぞ！
よ。
こんにちは～
ドロシー！ナイアルも！
よかったぜ ロレントに帰ってなくて…
実はな
ナイアル！リベ通見たわよ！
臨場感あふれるいい記事だったわ
だ だろ!?
なんてったって今号は軍の全面協力が得られたからな！
しかも!! なんと今度あのリシャール大佐がインタビューに応じてくれることになってな!!
信じられるか!? あの軍がだぞ!?
正しくは軍の中の情報部…だがな
あの組織はすごいぞ！
リシャール大佐を筆頭にしてカノーネ大尉…
それにロランス少尉な！
とにかく若手のいい人材が揃ってる！

特に…あの リシャール大佐な
古い慣習に縛られた 軍の中に 新しい風を起こした その実力もいいんだが
なによりも ……
一見冷静な 彼の言動の 奥にも
リベール王国を 愛する熱い心が ちらと見えた もんで…な
ナイアル 先輩〜
おっと
すまん 話がそれた
実は今朝 例の飛行船の 船長に会って きたんだが…
スッ
これ…
父さんの 字…!
あたしたち宛の 手紙だわ!!
カシウス・ ブライト氏だが
乗船名簿のとおり 王都グランセルから あの飛行船に乗って
ロレントに行こうと していたのは 間違いないそうだ
だがな なぜかボースを 離陸する直前に 突然 船を 降りちまったんだと
え… でも…
おまえたちに その手紙を 残してな
エステル ヨシュアへ
そろそろ代理の仕事を 終わらせた 頃あいだろうか
最初は つまづくことも あるだろうが 一歩一歩確実にこなせばいい
おまえたちなら 必ず出来るはずだ

さて こちらの仕事の方だが 少々困ったことが起こってな
どうやらしばらく家に帰ることができない
そうだな…
女王生誕祭が終了するまでは帰ってこられないと考えてくれ
…俺が戻るまでの間 おまえたちがどう過ごすかは おまえたち自身が決めるといい
ロレントで仕事を続けるもよし 正遊撃士の資格を得るために旅に出るのもいいかもしれん
16歳という実り多き季節を悔いなく過ごすといいだろう
カシウス・ブライト
それではな アイナとシェラザードによろしく伝えておいてくれ
父さん…
とりあえず無事のようじゃな
女王生誕祭か
3ヶ月は先になるわね
まったく あの不良中年ときたら… 一体どこをほっつき歩いているのかしら
こうなったら…あたしたちもやるっきゃないわよね!?
ま 事件はこれにて一応の結幕を迎えたわけだが
遊撃士諸君はこれからどーするんだい?
あたしたちはそろそろロレントに戻らなきゃ
いい加減アイナに怒られちゃうわ
ボクはただ風の吹くまま流れる身さ まだ今は導きの風はないようだがね

して アイナ君と いうのは どんなヒト なんだい?
えー
すごいわよ 美人だし 頭もいいし
ほう
すごいのは それだけじゃ ないけどね
……
アイナさんには シェラ姉だって かなわない もんね
ほう!
ほほう!!
さあ!! 急いでロレントへの 帰路につこうか!!
導きの風は 吹いてないんじゃ なかったの?
たった今 恋の嵐が 発生したようだ!
まあ まあ
出発は もう一日待つが よかろう
実はな 頑張った おまえさんたちに
ボースの 市長から ご褒美が あるんじゃよ

いいの!? ほんとに こんな宿に 泊まっちゃって
メイベル市長と ルグラン爺さんの 厚意に感謝 しなくちゃね
釣りとか してもいい かしら!?
今日一日は しっかり 楽しんで らっしゃい
やった!!
ではボクたちも 大いに楽しむと しようか
あんたは それ ばっかり ね
つーか どーして ここに いるのよ
空賊アジトで 約束を 交したろう? 無事生還 した暁には 酒を一杯 ご馳走すると
あー
そういえば……
…仕方ないわね 今日はあたしが いっぱいおごるわ
楽しみだよ 麗しの君と 極上の一杯♡
むふふふ
うふふふ
ええ いっぱい 飲みましょ♡
うっわ〜
ヨシュアは どうする?
僕は いいよ 読みたい本も あるし…
本!? ジジくさいなぁ 男の子は もっと体を 動かさないと!
そういうのは 君に任せるよ
いって らっしゃい



よ！
少年
なにをたそがれておるのかね！
たそがれてなんかないけど…
わっ
どん！

エ
エステル
わー
夕陽が
きれいねー
でもね……
ひとりぼっちで
夕陽なんか見てたら
気分まで一緒に
沈んじゃうわよ?
…
……
そうだね…
……
…ごめん…
こういう時は
「ありがとう」
でしょ?
ヨシュアってば
頭はいいけど
肝心なことが
わかってないん
だから
はは…
本当に
そうだな…

あいかわらず
何も聞かない
んだね…
…昔 約束
したじゃない
話してくれる気に
なるまで
あたしからは
聞かないって
それに
あれから
もう5年も
たつんだもん
なんか
どーでも
よくなって
きたし
そう…
5年もだよ
どうして…
何も聞かず
一緒に暮らせたり
するんだい?

あの日…
父さんに担ぎ込まれたボロボロで傷だらけの子供を…
昔のことを一切しゃべらない得体の知れない人間なんかを……
どうして君たちは受け入れてくれるんだい？
そんなの当たり前じゃない！
…あのねジョゼットが…
ほら
空賊にドルンっていうめちゃくちゃ悪そうな人がいたでしょ？
あの人ってジョゼットが言うには本当はとっても優しいお兄ちゃんなんだって
なんでも突然 人が変わったみたいにおかしくなったらしくて
それであんな事件まで起こしたって…

それでも
ジョゼットは
お兄ちゃんの為に
一生懸命で…
どう見たって
単なる悪い人
なのにね…
…でも…
ジョゼットの
気持ちはあたしも
なんとなく
わかるかな…
あの兄妹と…
空賊たちもね
たぶん
あたしたちと
同じなの
ずっと一緒にいて
お互いに
積み重ねてきた
絆があるから
たとえ
どんなことがあっても
相手への想いは
変わらないのよ
……
ねぇ
ヨシュア
あたしはね
もしも突然
父さんや
ヨシュアが
オ……
オリビエみたいな
変人になったと
してもね!?
え!?
あ…あたしは
信じていられる
自信があるわっ!!
だってね!?
だって
ふたりは
あたしにとって…
うん
大切な…
家族だから!
……
確かに
あの三兄妹の
団結力は
見習う
べきかな
そうよ!
ヨシュア!
あたし
たちも!

これからも
あたしたち
ジョゼットたち
みたいに
ぐっ!!
ずーっと
仲のいい
姉弟で
いようね!!
……姉弟か……
はぁー
なっ
なによう
その深い
ため息は!!
あたしが
お姉さんだと
不満なの!?
いいですよ
もう
弟で…
なあに!?
その
投げやりな
言い方は!!
はい
はい
どうしたら
許して
くれるかな
?
じゃ
ハーモニカを
一曲
おおせの
ままに

ねぇ
エステル
これからのこと
なんだけど…
え?

あたしたちはこのまま旅を続けようと思うの
父さんの手紙にもあったでしょ
このまま王国をまわって正遊撃士の資格を目指すのもいいかなと思って
そうしてればもしかしたら父さんの行方もわかるかもしれないですし
…
だからごめんねシェラ姉
あたしたち飛行船には乗らないわ！
…昔カシウス先生がおっしゃってたわ
遊撃士なら守るべき場所を実際に歩きながら確かめてみろって
あんたたちはそれを自分から実践しようとしてるわけね…
いいわその目でしっかり見てらっしゃい！
これからあんたたちが守っていくリベール王国を！
はい！
To be continued...

リベール通信 号外 vol.1
ナイアルせんぱぁい——♡
大ニュースですぅ!
なんと! 日本ファルコムさんの名作RPG「英雄伝説 空の軌跡」の漫画版がー
じゃーん♡
やったー
めでたく単行本になりましたぁ!
この作品はー
2009年10月からWEBサイト「YOMBAN」で 2010年10月からは「コミックゲッキン」に場所を移して毎月連載させていただいてますWEBコミックです
最新話はなんと無料で携帯やパソコンから読むことができます みんなぜひ見にきてくださいねー
ほらほらナイアル先輩ー♡ 記念すべき「空の軌跡」の第1巻ですよー♡
…俺には「カーネリア」の第5巻にも見える様な…
なにかこの巻にまつわるおもしろい話はありませんか——?
そうだな…

英雄伝説 空の軌跡（１）

漫画：啄木鳥しんき
原作：日本ファルコム

発行日：2010年12月10日

©Shinki KITSUTSUKI 2010
©Nihon Falcom Corp.

「英雄伝説 空の軌跡（１）」
（2010年12月10日初版発行）に基づき制作